

体験授業

平成30年3月24日(土)



**大学の講義を体験できるチャンス！
ぜひ聴いてみてください。**

跡見学園女子大学

文学部

<p>人文学科</p> <p>12:30~13:15 3号館1階3155教室</p>	<p>「自由」と「勝手」の違い 教授 神山伸弘</p> <p>「自由にしなさい」という指示がされることがあります。そうすると、たいていの方は「勝手にしてよい」という理解に至ります。ところが、その通り勝手にしていると、「好き勝手するんじゃない」と叱られたりすることがあります。どうしてなのでしょうね。「好き」なことをするから叱られるのだとすれば、「嫌い」なことでもすればいいのかな…。しかし、「嫌い」なことをしたいとは思いませんよね…。じつに、この問題は、「自由」をめぐる深刻で大きな問題なのです。このことを考えてみましょう。</p>
<p>現代文化表現学科</p> <p>13:30~14:15 3号館1階3155教室</p>	<p>消費社会における「モノ」と「文化」の商品化 教授 佐藤富雄</p> <p>現代社会は消費社会です。モノだけが商品として大量生産、大量消費されているのではなく、文化作品や芸術作品もまた大量に複製され商品として消費されています。大衆文化(ポピュラー・カルチャー)だけでなく、伝統的なハイカルチャーでも同様の傾向が見られます。誰が、どのように、そして、なぜ受け入れ消費しているのでしょうか。また、「文化」はどのように商品化され、いかなるプロセスを通してその消費は促進されるのでしょうか。現代社会における「文化表現」の受容、消費の意味と仕組みを考えます。</p>
<p>コミュニケーション文化学科</p> <p>11:30~12:15 3号館1階3155教室</p>	<p>文章らくらく上達法 教授 土屋博映</p> <p>文章は必ず上達します。誰でも簡単に上達します。それには、とにかく書いてみることです。書かないことには始まりません。下手でも何でも書いた者勝ち。その、書く・書こう・書きたい、きっかけになる講義です。テーマをもとに、どうしたら文章が上達するか、具体的に考えてみます。実践的に、能動的に行いますが、最終的に、自己の文章を添削・評価するのはあなたです。文章を書くのってこんなに楽しいのかと実感できますよ。大いに作文を楽しみましょう。</p>



マネジメント学部

マネジメント学科 12:30~13:15 3号館1階3156教室	インターネット上の名誉毀損 准教授 齋田 統
	インターネット上で私たちは世界中のさまざまな情報を得ることができるようになりました。またインターネット上では単に情報を得るだけでなく、ショッピングをしたり、サービスの提供を受けたり、情報発信をしたりすることもできます。インターネットを通じて情報発信が容易にできるようになった一方で、インターネット上の表現行為による法的問題も生じています。この講義では、インターネット上の名誉毀損について考えてみたいと思います。

生活環境マネジメント学科 11:30~12:15 3号館1階3156教室	味の秘密に迫る! 准教授 天海 弘
	人間が食べ物や飲み物を摂取すると、舌にある味蕾(みらい)が味の種類を電気信号に変え脳に伝えます。この働きで、甘味・うまみ・酸味・塩味・苦味(五味)といった、いろいろな味を感じることができるのです。おいしい食べ物は、これら五味のバランスがとれたものであることが多いですね!ところがこの五味には美味しく食べることよりも、もっと重要な役割が秘められているのです。この授業では、この五味の秘密に迫っていききたいと思います。

観光コミュニティ学部

観光デザイン学科 13:30~14:15 3号館1階3156教室	ドアを開けてもらう人から開けてあげる人へ ・ ・ ・ ・ ・ ホテル・旅館・テーマパークで生きること 教授 松坂 健
	2020年の五輪、パラリンピックをひかえて、いま、東京はますます世界の人々をむかえる“おもてなし”シティに進化しつづけています。この授業は、そのおもてなし最前線を担う、ホテルや旅館、テーマパークなどの世界への招待状です。遊びに行くためではなく、そこで生き生きと働くためのインビテーション。今回は昨夏、沖縄のザ・リッツカールトンでインターンシップを体験した先輩の報告も聞いていただきます。

コミュニティデザイン学科 12:30~13:15 3号館1階3153教室	「脱・無縁社会 一つながる自由と不自由」 教授 靄理恵子
	コミュニティデザイン学科の学びの1つに、社会学の視点から社会のしくみを見抜き、人と人のつながり、望ましい社会のあり方を考えることがある。「他者とつながることで、私たちは自由度を増していく」と聞いたら、あなたは不思議に思うかもしれない。誰かとつながることは、不自由さを生むと思われているから。今日は、「無縁社会」をキーワードに、人とつながることで得られる自由と不自由について考えてみよう。家族、友人、学校、地域等とのつながり方を思い浮かべながら、社会の中で生きるとはどういうことか、リアルに感じてみよう。

心理学部

臨床心理学科 11:30~12:15 3号館1階3153教室	心理の専門職：臨床心理士と公認心理師 教授 野島一彦
	心理学を学んだことを生かす専門職としては、1988年度スタートの臨床心理士(民間資格)と2018年度スタートの公認心理師(国家資格)があります。本授業では、まず臨床心理士とは、臨床心理士の活躍の場(就職先)、臨床心理士の仕事(期待される学習課題)、臨床心理士になるには、について述べます。次に公認心理師とは、公認心理師の主な受験資格(正規ルート)、公認心理師試験、について述べます。さらに今後のこの二つの資格の共存について述べます。

